

文部科学省認可通信教育

放送大学島根学習センター
137号

2022年10月発行



〒690-0061

松江市白潟本町 43 スティックビル 4 階

☎0852-28-5500 fax0852-28-1800

✉ shimane-sc@ouj.ac.jp

だんだん



◆ 客員教員紹介		2-3
◆ 客員教員（談・談）		4
◆ 行事の報告		5-9
◆ 行事の案内		9-15
◆ お知らせ		16-19
◆ 同窓会通信		19
◆ スケジュール		20



放送大学 島根学習センター 客員教員紹介



客員教員は学習相談・セミナーなどを通して、学生の学びをサポートします。

①現職等 ②専門分野（五十音順）



荒川 正晴

①大阪大学名誉教授
②東洋史学

私の専門は歴史学で、トウルファンや敦煌と呼ばれるシルクロード上のオアシスから出土した古文書史料を用いて、主に中央アジアと中国の古代史を研究してきました。またシルクロードの交易や東西の文化交流の問題とも取り組んでいます。みなさんが高校で習われた世界史は、おそらく無味乾燥な各国史の寄せ集めだったかと思いますが、それを国家単位ではなくザックリとユーラシア大陸サイズあるいはグローバルレベルで眺めてみましょう。世界の見え方がまったく違ってくるはずです。これから、みなさんの学びのお手伝いができることを楽しみにしています。どうぞ本年度もよろしくお願いいたします。



安齋 有紀

①島根大学准教授
②フランス語学

私たちが日常的に行なっている「対話」という言語活動に関心を持ち、フランス語と日本語を対照しながら、音声によるコミュニケーションに観察される様々な言語現象に着目した「話し言葉」の研究をしています。本務校の島根大学では、フランス語・文化関連の授業を中心に行なっていますが、言語文化圏によってなぜ「ことば」の使い方が異なるのか、複数の言語を対照することでそれぞれの言語の特徴がどのように見えてくるのかなど、「ことば」に関する素朴な疑問について学生とともに考えながら、対照言語学の面白さを伝えようと日々取り組んでいます。島根学習センターでは、フランスの文化や言語の魅力を楽しくお伝えしていきたいと思っています。



石井 徹

①島根大学名誉教授
②心理学

客員教員5年目になります。社会心理学の中でも、不特定多数の人々が関わる現象が気になってあれこれ試してきました。最近は、「変」と「ふつう」の境界について調べています。個人の「変」と「ふつう」と思っているものが、意外にもみんなの「変」と「ふつう」の影響を大きく受けています。また、長年勉強するにつれてますます「心理学は日常生活の学」と思ってきました。教科書の再解釈、拡大解釈も含めて、もう一度日常生活の「面白さ」、私たちの「面白さ」を見直してみようと考えています。学びはいつも予想を超えた新しい世界を開いてくれます、とは大先輩の貴重な教えです。皆さんの学びのお手伝いをしつつ、一緒に日常生活の「面白さ」を一つでも多く見つけたいと思っています。よろしくお願いいたします。

 尾崎 浩一 ①島根大学名誉教授 ②生物学・分子生理学	研究の専門分野は主に動物の感覚、とりわけ光感覚（視覚）です。前任の島根大学ではイカや昆虫の眼を用い、私たちが生涯ものを見続けるのに必要な分子メカニズムを中心に研究を続けてきました。「だんだんセミナー」では、これらの専門分野だけでなく広く生物の不思議について、主に生理学や行動学、分子生物学的な立場から皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。新型コロナをはじめとして、生物学や医学に関わる問題はますます重要になりつつあります。こうした問題に対処するためには、一人ひとりが生物学に関する正確な知識や情報に基づいて、自ら考えていかなければなりません。本セミナーが、その一助になれば幸いです。よろしくお願い致します。
 高須 晃 ①島根大学名誉教授 ②地質学・岩石学	地球の表層を覆う地層や岩石には様々なものがありますが、これらの大部分は地球が誕生した 46 億年前から現在までにおこった地殻変動やマグマ活動の結果として形成されたものです。私はこれまで、かつての大陸と大陸の衝突（5000 万年前の大陸衝突によりヒマラヤ山脈が形成されました）や海洋プレートの沈み込み（これにより巨大地震や火山噴火がひきおこされます）にともなう地球大変動の痕跡を残す岩石の研究を行ってきました。放送大学では、地球表層部を構成する地層、岩石と鉱物について、できるだけわかりやすく解説できればと思っています。どうぞよろしくお願い致します。
 鶴永 陽子 ①島根大学教授 ②食品学	昨年度より客員教員を務めております。本務は島根大学人間科学部で「食品学」を担当しています。食品は、栄養性、嗜好性、生体調節など3つの機能性を有しています。日頃は、これら食品が有している機能性を、調理方法や加工方法によって最大限に引き出すことを目指して教育・研究を進めています。近年、「食」について、多くの情報があふれており、何が正しいのかよくわからなくなっています。食にまつわる情報と皆さんと共有し、そして情報交換・議論しながら、一緒に「食」について多面的に考えたいと思っています。
 藤井浩基 ①島根大学教授 ②音楽教育	客員教員として島根学習センターに出講し、4年目になります。本務は島根大学教育学部で音楽科教育・音楽学を担当しています。私のだんだんセミナーはこれまで特にテーマを決めず、その時々々の音楽に関する話題を取り上げてきました。今年度は「1年でサクッと学ぶ音楽史」と題しリニューアルします。中学校の音楽教科書に出てくる「音楽史」の内容をもとに、西洋と日本の音楽の大きな流れを並行してみたいと思います。さまざまな音楽を聴きながら、歴史のなかで築かれてきた音楽の営みを追体験してみましよう。途中の回からでも結構です。気軽にご参加ください。

客員教員の「談・談」



私のMRI…？

客員教員 石井 徹

MR I、磁気共鳴を利用した脳の、内部の写真です。これのおかげで生きたまま自分の頭の中がわかる！しかも自分の…。

まずは関係者のみなさま、ご心配をおかけして申し訳ありませんでした。またご迷惑をおかけしたみなさま、誠に申し訳ございません。さらに通報して警察や救急車を呼んで下さったみなさま、その後も看護をして下さったみなさま、元気で無事です、本当にありがとうございました。

と申し上げる通り、本人に記憶がない。手足に残ったキズと五体の感覚で「事故かな？」と類推するくらい…。で、「見かけは大丈夫だけど、最後に一応撮っておこうか。」と…。

今まで折に触れヒトのMR I画像を見てきました。しかしこと自分のものとなると、まず部屋に通されて、ベッドに横たわります。「MR Iはとてもやかましいのです。」と技師さんの声。言われるがままにベッドの上で姿勢を整えて、ウーンというベッドの横滑り（たて滑り）音とともに「ハイ、スタンバイ…」で、いきなり「グアーン、グアーン」の嵐に包まれます。そんな音が10数分…。「ハイ終わりました。」という声で、ご放免に。不思議なことに耳鳴りなどはありません。アノ音は聞こえていたつもりだったのかしら…。

で、少しあって写真を見ながらの解説がありました。が、本人にしてみると、自分のMR I画像がもうそこにあって、それを見ながらのお話です。自分の写真を前にお見合いの話をする、などという場面です。結論から先に言うと問題なかったのです、なにも…。幸い、でした。何よりも20数分前に撮った自分の脳内の写真が「そこにある」というのがもう驚きで、先生のお話も半分、上の空でした。今度もう一回、よく聞いておきます。みなさま、御身御大切に。



ひすい・ヒスイ・翡翠

客員教員 高須 晃

日本鉱物学会は2016年9月に日本の国石として「ひすい」を選定しました。「ひすい」は俗称あるいは宝石名として与えられる名称で、学術的には「ひすい輝石」（鉱物名）または「ひすい輝石岩」（岩石名）が使われます。

「ひすい」の名称は漢字の「翡翠」に由来しています。カタカナの「ヒスイ」は動物、植物、鉱物名などをカタカナ表記する習慣（たとえばイヌ、スギなど）から使われるようになったものです。「翡翠」の「翡」「翠」にいずれも「羽」が含まれていることからわかるように、「翡翠」は鳥の名前でカワセミのことです。カワセミは日本からヨーロッパにかけて分布するスズメほどの大きさの野鳥です。背中、頭、頬は青緑色、腹と眼の前後は橙色をしています。「翡翠」の「翡」は橙色、「翠」は緑色を表します。宝石の「ひすい」というと緑色をイメージしますが、世界の産地であるミャンマーで発掘され、中国で加工された「ひすい」の宝飾品のうち、カワセミのように緑色と橙色からなるものがとくに珍重されたため「翡翠」の名称が与えられたと考えられます。

日本では宝石質の「ひすい」の産出は新潟県の糸魚川に限られます。糸魚川では、白色、緑色、薄紫色（ラベンダー色）、青色（コバルト色）など、さまざまな色をした美しい「ひすい」が見つかっています。しかし、ミャンマーの「ひすい」にみられるカワセミの鮮やかな橙色をした「ひすい」はいまだ発見されていません。来春にも新型コロナが収束したら、久し振りに糸魚川に赴き、「カワセミ翡翠」を見つけ出すことを密かに計画している今日この頃です。

行事の報告

◆学位記授与式◆

令和4年度第1学期の学位記授与式を9月25日（日）スティックビル5階交流ホールにて、新型コロナウイルス感染防止対策を講じたうえで開催しました。

卒業生を代表して張紅梅さんが感謝のことばを述べられ、厳粛な中にも華やかに式典が終了しました。

引き続き、同じ会場で同窓会主催の卒業を祝う会が開催され、卒業生からの感想や同窓会員からのねぎらいの言葉など、なごやかな雰囲気での懇談が行われました。

卒業生紹介

卒業生氏名等の掲載を了解された方々を五十音順に紹介します。（敬称略）

安 達 良 子【人間と文化コース】
石 川 直 樹【心理と教育コース】
川 上 美 里【社会と産業コース】
杉 原 由 香【生活と福祉コース】
張 紅 梅【生活と福祉コース】
山 根 誠【情報コース】

阿 部 誠【自然と環境コース】
大 場 裕 子【心理と教育コース】
坂 本 悠 紀【社会と産業コース】
竹 内 徹【生活と福祉コース】
原 志都子【心理と教育コース】
寄 藤 淳【社会と産業コース】





所 長 式 辞

島根学習センター所長事務取扱 隈 部 正 博
(放送大学副学長)

秋の気配が感じられる本日の良き日を迎え、放送大学島根学習センター令和4年度第1学期の「学位記授与式」を、ご来賓の島根学習センター同窓会会長 竹下靖彦様ほか、客員の先生方のご列席のもと執り行うことができました。

卒業生の門出の会にご臨席いただきありがとうございました。

卒業生の皆様、本日は誠にありがとうございます。今学期、島根学習センターでは17名の皆様が教養学部の学びを終えられ、学士の学位を授与されました。

その中には本学の特色であります複数コースで学ばれた方も多く、6回目の卒業を迎えられた方も2名おられます。また、皆様の学習歴を拝見いたしますと、大学卒業を目指して最初から全科履修生として一般入学された方、短期大学・専門学校から編入学された方、科目履修生・選科履修生からスタートされ全科履修生へ遷られた方など、学習を始められた形は様々です。学びの期間も2年間で終了された方がいらっしゃる一方で、再入学や休学を経て十数年かけられた方もおられます。このような学びの多様性は放送大学の特色の一つだと思っています。

通信制の大学である放送大学の学習は時間的・空間的に自由で、放送授業、インターネットを使ったオンライン授業、そして学習センターでの面接授業を組み合わせながら、それぞれの生活に合わせ、それぞれのペースで学ぶことができます。しかし、学び方が自由であるということは、一人ひとりが自覚を持って学ぶことでもあり、その継続には強い意志が必要です。本日、皆様が卒業を迎えられたことは、長年にわたり自覚と意思を持ちつつ学習を続けられた証であり、そのことに敬意を表するとともに、重ねてお祝いを申し上げます。

さて、2019年12月に発生した新型コロナウイルス感染症は、もうすぐ3年が経とうとしております。国や自治体から様々な活動の自粛が要請され、この放送大学においても、面接授業受講の越境禁止や学生活動の自粛が求められました。

一方、面接授業の代替措置として始められたWeb会議システムを活用した同時双方向の遠隔授業は、「同時双方向Web授業」という新たな授業形態として位置づけられました。

さらに、今年度からWeb単位認定試験が始まり、インターネットを通じて試験期間中いつでも自宅等から試験を受けられるなど、離島や遠隔地の学生にとっても利便性が向上しましたが、一方で新しい制度に戸惑われた方々も多くいらっしゃったことと思います。

ウイズコロナの時代に私たちの周りの様々な慣習やルールが、多様に変化していくことと思います。感染防止を常に意識しながら、我々が行う行動や我々がすべき対策を正しく理解しながら社会生活を送ることが肝要と思います。

私たちはこれまでもこれからも前に進んでいくほかはないのですが、その時大切なのは、私たち一人ひとりが自分で考え、自身の意見を持ち、他の人との協調を保ちながら一步一步進んでいくことではないでしょうか。

放送大学での学びを通して身に着けられた確かな知識と多様な学力は、不安定な社会で進むべき道を示す道標となるでしょうし、足元を照らす光になると思います。私たち一人ひとりの生活も人々が支えあって作り出しているこの社会も、将来を見通しにくい状況が今しばらく続いていくと思われるかもしれませんが、放送大学で培った自分自身の力を信じて歩いていただければと思います。

本日、学位記を受けられた皆様にはそのことをお伝えして、私のお祝いの言葉とさせていただきます。



卒業生代表あいさつ

卒業生代表 教養学部教養学科
生活と福祉コース 張 紅 梅

皆様、こんにちは！

本日は私たち卒業生の為に「学位記授与式」を開催していただき、誠にありがとうございます。2009年に入学させていただきました、張紅梅です。教養学科の生活と福祉コースを専攻し、今年やっと卒業できました。卒業生の代表として挨拶をさせていただくこと、非常に光栄だと思っています。

2009年、外国人でも放送大学で学ぶことができるのを知り、出願を決めました。2009年度入学以降、今までの13年間の長い間、放送大学島根学習センターの方々を始め、たくさんの方に大変お世話になりました。

履修登録や、テスト、授業の受け方や、どんな質問があっても、島根学習センターの方がいつも丁寧に説明してくださいました。試験を受ける数時間の間、学習センターのスタッフの方々、ずっと泣いている私の幼い子供の面倒を見てくれた時もありました。島根学習センタースタッフの皆様、いろいろなご支援をありがとうございました。

各コースの担当の先生方にも感謝を申し上げます。面接授業で、私のためにゆっくり喋ってくださった先生がいますし、わざわざ私の席に来て「大丈夫ですか？」と丁寧に聞いてくださった先生もいます。

また、学習センターで一緒に受講した受講生同士の皆様にも感謝します。面接の授業で分からないことを隣の人に聞けば、いつも助けてく

れました。また、グループディスカッションやTeam workで私だけを配慮していただいたことがよくあります。

私の家族にも感謝の言葉を送りたいです。

13年の間、主人、二人の子供からのサポートがなければ、きっと今日までの続けることが出来ませんでした。履修登録、教材の理解などに不明なところがあれば、いつも主人に聞いていました。面接の授業で忙しくて、家事ができなかった時に、子供たちは冷凍食品を食べたり、自分たちで簡単な料理を作ったりしていました。

放送大学島根学習センターの皆様、担当先生の皆様、学習同士の皆様、そして家族のみんな、ありがとうございました。おかげ様で、長期間に渡りましたが、本日無事に卒業できました。今後放送大学で学んだ教養知識および生活と福祉コースで学んだ専門知識を生かして、家庭、仕事、地域、社会、国際交流にしっかり貢献したいと思います。

最後に、放送大学で学んでいる、または放送大学への進学を考えている後輩に一言伝えたいです。放送大学は文部科学省・総務省所管の通信制大学であり、豊富な学習リソースを有しており、素晴らしい教授陣、優しいスタッフのサポートのもの、万全の学習支援体制が充実している大学です。ぜひ放送大学で自分の学びの夢を叶えましょう！



卒業生からの言葉



出欠に併せて、「卒業にあたっての感想」を記入していただいた方々を到着順で紹介します。

○阿部 誠さん

定年退職して、地域活動や観光ガイドをする中で、動植物の生態系に興味を持ち、宇宙地球・生命人間科学、自然系・歴史系博物館活動支援等の7プランの『放送大学エキスパート認証状』を取得し、6年半で卒業しました。学んだことを役立てて行きます。

○竹内 徹さん

狭くなりつつ得意の分野を探して山あり谷あり覚えた幾年月に、コロナ禍で履修システムが一足飛びに転換の驚きも、折に触れた経験で乗り越えることが出来ました。

続く履修へ心を振るわせ臨みます。

○寄藤 淳さん

入学した当初は、2回卒業するとは予想していませんでした。それだけに大学での学問の学びは、楽しく充実した日々を送れました。

今までお世話になった方、ありがとうございました。

○大場 裕子さん

仕事と学業の両立は大変でしたが、やればできる！という自己肯定感が高まりました。

これからも自分を豊かに生きるため学び続けます。学習センターの職員さん、ありがとうございました。引き続きよろしくお願いします。

○山根 誠さん

マイペースで24年間放送大学で学んだつもりですが、いつのまにか生活の中の一部になっていました。次は何をするのか、又、マイペースで考え中です。

○川上 美里さん

2コース目の卒業です。今は卒業を素直に喜び、ひと時のゆとりや楽しみを味わっています。これからも放送大学でゆっくり関心のある科目を選び、学ぶことで、自分らしく社会貢献に繋がりたいと思います。

○安達 良子さん

再入学します。ゆっくり学び続けようと思います。



◆入学者の集い◆

9月25日（日）、令和4年度第2学期の「入学者の集い」と「入学者ガイダンス（学友会との共催）」を行い、新入生14名の出席がありました。入学者ガイダンスは、オリエンテーション（学習の進め方等の説明）の後、先輩からのアドバイスや体験談などを聞き、新入生もリラックスして、熱心に質問される姿もありました。

新入生の皆様には、今後の大学生活が有意義なものになりますよう、職員一同支援致します。



◆公開講演会◆

出雲市役所くにびき大ホールで以下のとおり開催しました。

フランスの文化と言葉 — フランスの” ヴァカンス” (休暇) —

講師：安 齋 有 紀 氏

島根学習センター客員准教授

日時：9月2日(金) 10:30~12:00

参加者：32名



食にまつわる「よもやま話」— 柿の栄養と機能性 —

講師：鶴 永 陽 子 氏

島根学習センター客員教授

日時：10月22日(土) 10:30~12:00

参加者：30名



行事の案内

◆公開講演会◆

岩石と鉱物の世界 — 選ばれた石、エクロジャイト —

講師：高 須 晃 氏

大学島根学習センター客員教授

日時：11/19(土) 14:00~15:30

会場：出雲市役所くにびき大ホール

地球のマントルと近くの主要構成物質は岩石です。岩石は様々な鉱物が集まってできています。岩石は、石材や工業原料として私たちの生活の中で広く利用されています。このセミナーでは、岩石と鉱物の種類や性質について、できるだけ実際の標本やサンプルを観察しながら調べていきます。テーマは「選ばれた石、エクロジャイト」です。島根県からも発見されたエクロジャイトについて解説するとともに私が採取した国内外のめずらしいサンプルの観察もしていただきます。

◆入学説明会・相談会◆

2023年4月入学に向けた「入学説明会・相談会」

出願受付期間は11/26~3/14の予定です。

入学説明会・相談会の12月、1月の予定は次のとおりです。

○松江会場	12月24日(土) 10時~、14時~	島根学習センター
○出雲会場	1月8日(日) 13時~	出雲中央図書館
○益田会場	1月28日(土) 14時~	益田市立図書館
○浜田会場	1月29日(日) 10時~	県西部社会教育研修センター

◆島根大学及び島根県立大学との双方向「単位互換制度」説明会◆

単位互換制度とは、大学間で単位互換協定を締結し、他の大学等で修得した単位を所属する大学の修得した単位として認定する制度です。

島根学習センターでは、島根大学、島根県立大学と双方向「単位互換協定」を締結しています。

1. 出願資格

単位互換校の授業科目を履修できるのは、次の3つの要件をすべて満たしている方です。

- (1) 出願時及び履修時に全科履修生である者（選科履修生及び科目履修生は出願できません。）
- (2) 出願時に本学の在学年数が通算1年以上の者
- (3) 出願時に放送授業科目において30単位以上を修得している者
- (4) 単位互換校へ通学可能である者

2. 履修できる授業科目

	島根大学	島根県立大学
受講可能科目	原則として医学部を除く島根大学の全ての授業科目が受講可能です。	島根県立大学から毎学期受講可能な学部・科目が提示されます。
受講料	1単位当たり 5,500円 (1科目2単位:11,000円)	1単位当たり 14,800円 (1科目2単位:29,600円)
単位互換校の所在地	【松江キャンパス】 松江市西川津町 1060 番地 法文学部 教育学部 人間科学部 総合理工学部 生物資源科学部	【浜田キャンパス】 浜田市野原町 2433-2 国際関係学部 地域政策学部 【出雲キャンパス】 出雲市西林木町 151 【松江キャンパス】 松江市浜乃木 7-24-2 人間科学部 短期大学部

3. 出願から学習修了までのスケジュール

事 項	日 程		備 考
	第 1 学期	第 2 学期	
出願相談 申請書類の提出	～2月中旬	～8月中旬	相談窓口・提出先： 島根学習センター
特別聴講学生 受入決定の通知	3月中旬以降	9月中旬以降	単位互換校から本人に通知
講義の履修	4月～9月	10月～翌年3月	場所：単位互換校
単位認定試験の 受験	(履修科目の担当 教員の指示を受け てください)	(履修科目の担当 教員の指示を受け てください)	場所：単位互換校
成績通知	9月	翌年3月	単位互換校から本人に通知
単位の認定	10月中旬	4 翌年月中旬	単位互換校で修得した単位を 本学の単位として認定

4. 説明会 2023年度第1学期の説明会を下記のとおり開催します。

開催地区	松 江
日 時	2023年1月7日(土) 17:15～18:00
場 所	島根学習センター 第2講義室

・要予約 島根学習センター Tel 0852-28-5500 ✉ shimane-sc@ouj.ac.jp

◆学習相談・だんだんセミナー◆

学習を進めていく中で、理解できないことや、さらに理解を深めたいことなどはありませんか？

学習上の相談は、7名の教員が応じ、それぞれの専門分野の教員に直接相談することができます。Web 会議システム（ZOOM）を利用すると、自宅から相談することもできます。

また、だんだんセミナーは、7名の教員を講師にそれぞれ毎月1回 開催しています。

どちらもどうぞお気軽にお申込みください！



※問い合わせ・予約等はP13をご覧ください。

荒川 正晴 客員教授 （専門分野：東洋史学）

学習相談

11/4（金）、 11/18（金）
12/2（金）、 12/9（金）

13:00～16:00 ※1人1時間まで

セミナー

「世界の歴史と文化」

11/24（木）、 12/22（木） 14:00～15:30

世界の歴史と文化についてお話しします。世界がどのような構造をもち、それがいかに変遷して現在に至ったのか、国家単位ではなくザックリとユーラシア大陸サイズあるいはグローバルレベルで全体を眺めてみることにします。

安齋 有紀 客員准教授 （専門分野：フランス語学）

学習相談

11/4（金）、 11/24（木）
12/1（木）、 12/15（木）

9:30～12:30 ※1人1時間まで

セミナー

「フランスの文化と言葉」

11/17（木）、 12/8（木） 10:00～11:30

フランスは首都パリを中心に諸芸術、ファッション、食など、様々な分野で世界から注目される国の一つです。このような華やかな側面だけでなく、言論・社会運動の特徴や現在の移民社会が抱える課題なども含め、多民族・多文化が共生するこの国の独自性について、私の留学経験も交えながらお話しします。

石井 徹 客員教授 (専門分野：心理学)

学習相談

11/8 (火)、 11/29 (火)
12/7 (水)、 12/13 (火)

13:00~16:00 ※1人1時間まで

セミナー

「心理学から見える日常生活の面白さ、私たちの面白さ」

11/16 (水)、 12/24 (土) 13:30~15:00

毎回、日々の「何気ない一コマ」を取り上げて、主に心理学の目で振り返ります。私たち、気づかないうちに周りの人の「背中」をよく見ているようです。本人も気づいていない「背中」が、周りの人や日々の生活を動かし、支えているようです。興味深い気づきをぜひ一緒に！

尾崎 浩一 客員教授 (専門分野：分子生理学)

学習相談

11/8 (火)、 11/15 (火)
12/6 (火)、 12/20 (火)

14:00~17:00 ※1人1時間まで

セミナー

「生物たちの生きる仕組み」

11/22 (火) ※県立図書館開催、 12/13 (火)

14:00~15:30

生命体を持つ様々な機能のメカニズムについて、分子のレベルから個体のレベルまで、身近な現象を題材に一緒に考え、その精緻さ、美しさを分かち合いたいと思います。気軽にご参加ください。

高須 晃 客員教授 (専門分野：岩石学)

学習相談

11/1 (火)、 11/8 (火)
12/6 (火)、 12/13 (火)

13:30~16:30 ※1人1時間まで

セミナー

「岩石と鉱物の世界」

12/20 (火) 14:00~15:30

岩石と鉱物の種類や性質について、できるだけ実際の標本やサンプルを観察しながら調べていきます。また、私が世界各地から採取してきた、めずらしい岩石や鉱物も紹介する予定です。

藤井 浩基 客員教授 (専門分野：音楽教育学)

学習相談

11/8 (火)、 11/29 (火)
12/6 (火)、 12/13 (火)

10:00~13:00 ※1人1時間まで

セミナー

「1年でサクッと学ぶ音楽史」

11/22 (火) 10:30~12:00

学校の音楽室に音楽家の肖像画が挙げてあった光景を覚えておられますか。中学校の音楽教科書に出てくる「音楽史」の内容を軸に、音楽の歴史の大きな流れを1年かけてサクッと学びます。

鶴永 陽子 客員教授 (専門分野：食品学)

学習相談

11/18(金)、11/25(金)
12/16(金)、12/23(金)

9:45~12:45 ※1人1時間まで

セミナー

「食にまつわる『よもやま話』」

11/11(金)、12/9(金) 10:00~11:30

このセミナーは、ZOOMを使って浜田(いわみへる)で同時開催します。
自宅での視聴も可能です。自宅視聴は、メールで申し込みください。

食にまつわる情報を皆さんに提供し、情報交換や議論しながら、一緒に「食」について多面的に考えます。毎回「食品学」・「栄養学」・「最近の食情報」の中から題材を取り上げ、配付資料、動画、ディスカッションにより「食」への理解を深めましょう。

◆だんだんサロン◆

- 作文の時間 13:30~15:00 足立 悦男
文章の作成を面倒と感じることはありませんか。この解決策として課題や形を決めての作文、文を作るのが得意の方の体験談など、皆さん集まって作文談義に花を咲かせましょう。
- おしゃべり会 15:30~17:00 足立 悦男
何でも話題に取り上げるおしゃべり会です。おしゃべりで大学生活を楽しく豊かにしましょう。
11/19(土)、12/17(土) 13:30~17:00

問い合わせ

学習相談・だんだんセミナー・だんだんサロン

TEL: 0852 (28) 5500 メール shimane-sc@ouj.ac.jp

- (注1) 窓口・電話での事前予約をお願いします。
- (注2) だんだんセミナーとだんだんサロンは、一般の方も参加できます。
- (注3) 松江市に暴風警報や特別警報等が発令された場合は、中止します。
- (注4) 白湯駐車場をご利用の方は、一律200円券をお渡しします。
- (注5) 必ずマスクの着用をお願いします。

◆松江散策ツアー◆

学友会との共催で松江散策ツアーを開催します。
詳しくは同封のチラシをご覧ください。

- ◆日時：12月3日(土) 10:00~12:00
- ◆散策コース：松江駅~雑賀町周辺を散策~松江先人記念館・雑賀教育資料館

◆Web 単位認定試験・体験会◆

参照 「学生生活の栞」 教養学部 P68～77 大学院 P67～76

Web 単位認定試験

2022 年度第 2 学期の単位認定試験は、前回から引き続きWeb 受験方式により実施します（郵送受験方式の科目を除く）。

自宅等からインターネットを通じて、Web 単位認定試験システムにアクセスして受験します。試験期間中いつでも受験可能ですが、1 科目 50 分の制限時間があり、各科目 1 回のみ受験可能です。

実際の受験の際にスムーズに操作できるよう、受験に使用する予定の端末から、単位認定試験前までに必ず体験版の操作を行ってください。

Web 単位認定試験体験会

島根学習センターでは、操作体験会を下記の予定で実施します。

対象者：島根学習センターでの受験を申請された方
島根学習センター所属の方

※学習センターでの受験申請をされた方は必ずご参加ください。

・松江会場

12月3日（土）、9日（金）、16日（金）、23日（金）

1月8日（日）

各2回 10時～11時 14時～15時

【場所】島根学習センター 第2講義室（4F）

・浜田会場

1月7日（土）11時～15時

【場所】いわみーる 302号室（3F）

申込（予約制）

申込期間 11/1（火）～希望日の3日前（閉所日除く）

定 員 各回4名

申込方法 島根学習センター窓口または電話でお申込みください。

TEL：0852（28）5500

※申込みの際に、学生番号を確認しますので学生証等をご用意ください。

※当日は必ずマスクの着用をお願いします。

◆システム WAKABA◆

参照 『利用の手引き』 12 頁
『学生生活の葉』 教養学部 22-24 頁・112-116 頁
大学院 31-33・103-107 頁

放送大学では学修をサポートするため、インターネットを利用した各種システムを提供しています。

このうち学生の皆さんがよく使われるのが「システムWAKABA」です。この操作の仕方等について、島根学習センターでは毎月 1 回「初心者のためのインターネット利用教室」において、詳しく説明しています。また、Web 受験方式の操作体験も行います。11 月～12 月は、下記の日程で開催しますのでお気軽にご参加ください。

放送大学 web サイト (<https://www.ouj.ac.jp>) からシステム WAKABA にログイン



PC 版:画面上部ヘッドメニュー
>在学生(WAKABA)



スマートフォン:画面右上メニュー
>在学生 WAKABA



放送大学 認証システム

ログインID およびパスワードを入力してください

ログインID:

パスワード:

ログイン クリア

初期パスワードから一定期間システムにログインできません! 行っていないと、ログインできません。ご連絡ください。

【新入生の方へ】システム WAKABA 初回ログインで送付される入学許可書 (I) は、到着までお待ちください!

ログインID・パスワード（入学許可書に記載）を入力します。
※ログイン後、初期パスワードは必ず変更してください。その後も毎年変更してください。

システム WAKABA を
もっと活用していただくために!

◆初心者のためのインターネット利用教室◆

1. 開催日時・場所

- ・11 月 30 日 (水) 15 時～17 時 センター第 2 講義室
- ・12 月 21 日 (水) //

2. 定員

5名

3. 講師

島根学習センター職員

4. 申込方法 (予約制)

島根学習センター窓口またはお電話でお申込みください。

お知らせ

◆面接授業の追加登録◆

参照 教養学部生のみ『学生生活の葉』 教養学部 35-39 頁

「面接授業」の追加登録申請が10月20日から可能となります。
追加登録とは面接授業の定員に空席のある科目について登録申請することです。

全科履修生だけでなく、選科履修生・科目履修生も履修できます。
学習したい内容の面接授業が見つければ、ぜひこの機会に追加登録をしてください。

なお、2022年度第2学期は、居住地等による受講制限は行いません。各自、移動や受講に係るリスクを考慮して科目登録をお願いします。



— 面接授業の主な流れ —

* 空席状況発表 *

10/15

面接授業の定員に空席がある場合、公表します。

* 追加登録 *

10/20～

空席のある科目について登録申請します。
追加登録の受付期間は、科目ごとに決まっています。

* 面接授業の受講 *

〈 試験、レポート 〉

学習センター等で受講します。
〈試験、レポート等により評価・成績判定します。〉

* 単位修得 *

成績判定により合格した科目について、1単位が修得できます。

追 加 登 録 の 方 法

■ 申 請 方 法

1. 窓口申請：受付初日(10月20日(木))午前10時までに来所の方を対象に、抽選で登録順を決定
それ以降は先着順。(学生証を提示すれば、代理人での登録も可能です)
窓口受付時間【火～日】9時30分～17時30分

【必要なもの】

①面接授業科目登録申請書、②学生証、③授業料(1科目 5,500円)

申請書は面接授業時間割表(中国・四国ブロック版)にあります。

追加登録期間中は学習センター窓口にも備え付けてあります。

(システムWAKABAより入手も可能)

2. 郵送申請：郵送による申請を受け付けます。上記①の申請書、授業料、返信用の封筒(84円切手貼付)を現金書留により送付してください。
郵送をご希望の際は、事務室までお問い合わせください。
(希望者多数の場合は、来所の方を優先します。)

■追加登録期間 2022年10月20日(木)～科目ごとの追加登録受付期限日
(原則として開講日の1週間前)

- 追加登録期間前に開講する科目については、追加登録は行っていません。
- 各科目の追加登録期間中の空席数・追加登録受付期限日については、システムWAKABA(全国状況)、島根学習センター図書・視聴室掲示板(島根学習センター開設分)で確認できます。(直接お電話でのお問合せも可能です。)

2022年度第2学期 島根学習センター開設の面接授業一覧

授業実施日		科目区分・ナンバリング	定員	科 目 名	担当講師名
10月	15日(土) 16日(日)	専門科目：生活と福祉 320(中級)	20	★ 精神疾患とその対応 ※ 認定心理士資格取得対応科目	足立 孝子 (島根大学人間科学部・助教)
	22日(土) 23日(日)	専門科目：社会と産業 320(中級)	20	★ 海と魚と日本人	伊藤 康宏 (島根大学名誉教授)
	22日(土) 23日(日)	専門科目：人間と文化 320(中級)	20	★ 歴史的に見た日本語	百留 康晴 (島根大学教育学部・教授)
	29日(土) 30日(日)	専門科目：心理と教育 320(中級)	20	★ 心理検査法基礎実習 ※ 認定心理士資格取得対応科目	高見 友理 (島根大学人間科学部・准教授)
	29日(土) 30日(日)	専門科目：自然と環境 320(中級)	20	汽水域の科学ー宍道湖を例にー	瀬戸 浩二 (島根大学エスチュアリー研究センター・准教授)
11月	12日(土) 13日(日)	基盤科目：外国語 120(中級)	20	アメリカ文学と映画で英語を学ぶ	中井 誠一 (関西外国語大学英語国際学部・教授)
	19日(土) 20日(日)	専門科目：自然と環境 320(中級)	20	神経系と感覚 ※ 認定心理士資格取得対応科目	尾崎 浩一 (放送大学島根学習センター・客員教授/島根大学名誉教授)
	26日(土) 27日(日)	専門科目：心理と教育 320(中級)	20	★ 傾聴の基礎を学ぶ ※ 認定心理士資格取得対応科目	波田野 茂幸 (放送大学心理と教育コース・准教授)
12月	3日(土) 4日(日)	専門科目：人間と文化 320(中級)	18	ロシア正教会の歴史 ※ 実施会場：いわみーる(島根県立西部社会教育研修センター内)	渡辺 圭 (島根県立大学国際関係学部・講師)
	10日(土) 11日(日)	専門科目：人間と文化 320(中級)	20	中国小説の世界	内藤 忠和 (島根大学法文学部・准教授)
	17日(土) 18日(日)	専門科目：社会と産業 320(中級)	20	社会学の視点	吹野 卓 (島根大学法文学部・教授)
1月	28日(土) 29日(日)	専門科目：情報 320(中級)	15	WAKABAを解体してみよう ※ 11月12-13日変更分	中谷 多哉子 (放送大学情報コース・教授)

★印は、追加登録ができない科目です。

◆情報募集◆

地域貢献ボランティア活動の情報を募集しています！！

ボランティア活動をなさっている皆さん、こういった活動をなさっていますか？

放送大学では、学生同士の交流やより活発な活動に役立ててもらおうと、ホームページに全国各地で地域貢献ボランティア活動をする学生の情報を紹介しています。

◎放送大学HPー地域貢献活動の取り組みについてー地域貢献活動をする学生の紹介

<https://www.ouj.ac.jp/pj/member.html>

自分が行う活動を放送大学ホームページで紹介してみようと思われる方は、下記連絡先までお知らせください。折り返しご連絡の上、調査シートをお送りします。

連絡先：電 話 0852-28-5500

メール shimane-sc@ouj.ac.jp

◆『学生生活の栞』・『利用の手引』（冊子）◆

『学生生活の栞』は本部より送付したA5版の冊子です。みなさんが放送大学で学ぶにあたってその方法、留意事項、諸手続き等について記してあります。勉学を順調に進めるために、最初にまず通読して全体を理解し、必要に応じて関係事項を参照してください。また、巻末に各種届（願）出の様式があります。

『利用の手引』は、島根学習センターが発行している冊子です。島根学習センターの利用方法、学習方法、諸手続きの方法等について掲載していますのでご一読ください。



◆通信指導◆

参照 『学生生活の栞』 教養学部 64-68 頁 大学院 63-67 頁

通信指導は、放送授業において、各学期の途中に1回一定の範囲で出題されます。期限までに答案を提出してなかったり、提出しても不合格の場合は、学期末の単位認定試験の受験が認められませんので注意してください。詳細については「学生生活の栞」を参照してください。

●送付時期

8月下旬～11月上旬

●提出期間

(Web 通信指導による提出の場合)

2022年11月8日(火) 10:00～11月29日(火) 17:00

(郵送による提出の場合)

2022年11月15日(火)～11月29日(火) 大学本部必着



※提出については、一部の科目を除き郵送によるもののほか、インターネット上で通信指導問題の提出・解説の閲覧ができる「Web 通信指導」が利用できます。「Web 通信指導」で通信指導問題の提出（送信）を行った場合には、郵送による提出は不要です（提出されても無効となります）。

◆西部地域にお住まいの学生のみなさまへ（浜田・益田コーナー）◆

島根県西部地域に居住する学生も容易に放送教材の視聴、貸出が利用できるように浜田市と益田市に再視聴施設があります。お近くの方はご利用ください。なお、利用時間、利用内容については「利用の手引き」（17頁、18頁）をご覧ください。

浜田コーナー

島根県立西部社会教育研修センター内
（いわみーる3階）



益田コーナー

益田市立図書館内
（カウンターでお問い合わせください。）



★全ての科目を配架してはおりません。浜田・益田コーナーでの視聴を希望する場合は、履修している授業科目の放送教材が配架されているかを、各コーナーまでお問合せください。ない場合は配架を依頼するかパソコンで視聴してください。

★西部履修相談について（予告）・・・2023年2月16日（木）（益田）、17日（金）（浜田）で行う予定です。詳しい日時は次号の『だんだん』でお知らせいたします。

島根同窓会通信 (39)

2022年10月1日現在 会員数 68名

2022(令和4)年度第1学期学位記授与式・卒業を祝う会を開催

第1学期学位記授与式開催



2022年(令和4)度第1学期学位記授与式は、2022年(令和4)年9月25日(日)10:40～放送大学が入居しているSTICビル5階「交流ホール」において、1学期の卒業生は学士17人で、当日は学士9人が晴れの授与式に出席された。学士17人の内訳は9人が今回初めての卒業で、年々学士入学者が増加傾向にある。継続入学者の卒業内訳は8人でそのうち1人が6コースクリアで、学習センター6人目の名誉学生の称号を授与された。来賓挨拶に竹下会長が出席した。

恒例の卒業を祝う会開催

恒例の『卒業を祝う会』の出席者には、卒業生9人が出席され、その中には外国籍の方が参加され、国際色豊かな祝う会となり、卒業に至るまでの道のりや入学の動機等をそれぞれ語られた。



卒業要件を満たして学位記授与に至った方、卒業まで24年間に要して6コースを踏破して名誉学生の称号を受けられた方、更なるスキルを高めるために大学院に入学された方、それぞれが卒業までの出来事などについての思いを話された。様々な事情があり卒業まで20数年間に要した方や、編入学のため2年間で学位記を受けて方、近年の特徴である外国籍の方と卒業が多彩でした。

卒業生からの発言はエキスパートの取得を目指したら卒業に至った。自分のペースで取り組んだ結果となった。ボランティアに生かすため目に学んだ。仕事に役立てるため。子供の大学卒業に合わせてともに卒業を目指した方。等と色々でしたが、楽しく学べたことが強調されていた。（記：竹下靖彦）

11月			
日	曜	行事	面接授業
1	火	【相】 高須	
2	水		
3	木		
4	金	【相】 荒川 【相】 安齋	
5	土		
6	日		
7	月	閉所日	
8	火	【相】 石井 【相】 尾崎 【相】 高須 【相】 藤井	
9	水		
10	木		
11	金	【セ】 鶴永	
12	土		●アメリカ文学と 映画で英語を学ぶ
13	日		
14	月	閉所日	
15	火	【相】 尾崎	
16	水	【セ】 石井	
17	木	【セ】 安齋	
18	金	【相】 荒川 【相】 鶴永	
19	土	公開講演会（高須） 【サ】 足立	●神経系と感覚
20	日		
21	月	閉所日	
22	火	【セ】 尾崎 【セ】 藤井	
23	水		
24	木	【セ】 荒川 【相】 安齋	
25	金	【相】 鶴永	
26	土		●傾聴の基礎 を学ぶ
27	日		
28	月	閉所日	
29	火	【相】 石井 【相】 藤井	
30	水	インターネット教室	

12月			
日	曜	行事	面接授業
1	木	【相】 安齋	
2	金	【相】 荒川	
3	土		●ロシア正教会 の歴史
4	日		
5	月	閉所日	
6	火	【相】 尾崎 【相】 高須 【相】 藤井	
7	水	【相】 石井	
8	木	【セ】 安齋	
9	金	【相】 荒川 【セ】 鶴永	
10	土		●中国小説の世界
11	日		
12	月	閉所日	
13	火	【相】 石井 【セ】 尾崎 【相】 高須 【相】 藤井	
14	水		
15	木	【相】 安齋	
16	金	【相】 鶴永	
17	土	【サ】 足立	●社会学の視点
18	日		
19	月	閉所日	
20	火	【相】 尾崎 【セ】 高須	
21	水	インターネット教室	
22	木	【セ】 荒川	
23	金	【相】 鶴永	
24	土	【セ】 石井	
25	日		
26	月	閉所日	
27	火	閉所日	
28	水	閉所日	
29	木	閉所日	
30	金	閉所日	
31	土	閉所日	

開所時間 9:30~17:30

※新型コロナウイルス感染症の影響で行事等中止する場合がありますので、島根学習センターホームページでご確認ください。

MEMO

島根学習センターでは、延期されていた学友会の散策ツアー、学生団体として申請予定の「古文書を読む会」など、with コロナでの新たな試みが少しずつ始まっています。ここでしかできない経験や出会いがあると思いますので、ぜひ同封のサークル案内をご覧ください（久保田）